

阿蘇市自殺対策計画（素案）に関する意見募集の結果及び市の考え方について

平成 31 年 3 月 26 日

阿蘇市市民部ほけん課

「阿蘇市自殺対策計画（素案）」について、市民の皆様からご意見を募集したところ、下記のようなご意見をいただきました。寄せられたご意見等の概要と、市の考え方を下記のとおり公表します。

ご意見をお寄せいただきありがとうございますございました。

記

- 1 意見募集期間 平成 31 年 2 月 8 日（金）～平成 31 年 2 月 28 日（木）
- 2 意見の件数 4 件（2 名）
- 3 ご意見への対応 ①ご意見を踏まえて素案を補足修正または追加記載したもの  
②既にご意見の趣旨、考え方を盛り込んでいるあるいは同種の記載をしているもの  
③市としての考えを説明しご理解をいただくもの  
④素案には盛り込めないが、事業実施段階で考慮すべきこととして今後の参考とするもの  
⑤素案に対する意見ではないが、意見として伺ったもの
- 4 提出されたご意見とそれに対する市の考え方

項目	ご意見の内容	本市の考え方	対応内訳
素案全体に関すること	包括、支援、連携、総合、啓発という表現が多い。問題に対する強い解決方法が見えず乏しい。画期的なものがない。計画をどのように進め、どのように組織と組織を繋いでいく等、解決策の具体性が見えない。	ご意見のとおり、今期の計画はまだ具体性に欠ける部分が多くなっており、相談窓口の周知、市民の皆様への啓発、人材育成からはじめながら、自殺対策連絡協議会等で委員の皆様のご意見をいただき、今後検討していきたいと考えます。	④
	非常に複雑、繊細な課題に対し、統括し進捗状況を常に管	保健、福祉、医療、教育等の関係団体で自殺対策を検討する自殺対策連絡協議会の設置は行いましたが、庁内の	①

	<p>理する管理グループが必要である。自殺対策計画は、役所の住民に対する「やさしさ」の表れの計画だと感じる。</p>	<p>自殺対策推進会議の設置がまだできておりません。 今後検討させていただきます。</p>	
	<p>自殺のない阿蘇市のため市民・関連組織みんなで自殺を撲滅しよう。自殺を止めるではなく、自殺を考えない社会が願いである。</p>	<p>多くの自殺は、問題を複合的に抱え込んで、追い込まれた末の死です。健康問題、失業、いじめ等抱える問題に対して、必要な支援を確実に受けられるようにするための社会的な仕組みを作らなければならない、「生きる権利が保障される社会」の実現を目指していきたいと思います。</p>	<p>④</p>
	<p>幼少からほめられたり、ありのままのあなたでいいのだよと認められて育った人、愛されて育った人は、大人になっても自分を愛することができると思う。主に大切なのは家庭だと思う。</p>	<p>第3章自殺対策の方向性「(1)5つの基本施策」の中に、自己肯定感を育む子育ての推進をあげております。ご意見のとおり、各家庭で子どもさんたちが愛され認められて育つことにより、自分(命)を大事にすることができると思いますので、子育てにかかわる部署や関係機関が、それに向かって支援をしていきたいと考えます。</p>	<p>②</p>